

群青の風

発行所 峰短大
長賀市 平賀市
市平賀市 岐市
岐市 岐市
同窓会
☎(0575)22-9401

ごあいさつ

同窓会長 増田 豊

10年以上会長を務めておりますと山あり谷あり楽しいことと悲しいこと、人生経験を色々体験させていただきまが、平成6年9月29日に放射線科久保田学科長の葬儀参列がつらく悲しい経験となりました。久保田先生は生前、学生一人一人の人格を認め、日頃から真の放射線技師像を説かれていた心大らかな方でした。ここに謹んでおくやみを申し上げます。

さて毎年1回の刊行をしております、この会報も実は一昨年分が今回(昨年分)に同封という遅延発行となりました。パソコンのトラブルでM科住所録の出力不能によるものです。お詫び申し上げます。2年前より同窓会会則が一

部改正となり、支部が県単位に改まりました。本来の目的は支部活動の活発化をねらったものでしたが、もう1つの目的は県単位の就職状況を把握する事です。今後、就職状況が厳しくなるとの予想を踏え自分の後輩の将来のために、会員皆様の生の情報をお教えただければと思います。

また例年掲載の活動報告と事業計画は割愛させていただきます。

年明け早々に阪神大震災がおき、会員の皆様方の中にも被害にあわれた方がいらっしやることと思います。遅ればせながら、お見舞い申し上げますとともに、1日も早く復興を果たし、日常生活がとり戻せますことをお祈り申し上げます。

同窓会開催

第1回国際医学総合技術学院 岐阜医療技術短期大学

同門会を終え

国R2 津田 康弘

国際医学総合技術学院改め、岐阜医療技術短期大学となり、創立され早18年、滋賀県下同窓会、会員数40名をこえ、同門会をくぐりてた者同志、一度集まり顔合わせでもと思、この企画となった。

日時 平成6年10月1日(土) 16時より

場所 近江八幡ホテル ニューオウミ

にて開催

今回、参加してくれた会員数15名にて、この会の運営方法などを話し合い、毎年1回秋に開催し、会名は「同門会」とした。内容としては今回と同様、特別講演終了後懇親会とする。

第1回特別講演は、第一製薬株式会社にお願、放射線科内でもアンギオ関係などで使用されている抗癌剤について基礎的なことから聞くことができた。

懇親会会場では、各自自己紹介も交え話が弾み、時間の経つのも忘れ盛り上がった。

終りに、これから同門会がより長く続き、多くの方の参加をお願、御開きとなった。



結婚式の二次会の席で

国R8 山内 昌敏

3月26日、吉元真由美(国R)の結婚披露宴が行われました。その二次会の席で来賓の斉藤勲元R科長を囲んで同窓会を行ない、沖繩県内の同窓生10人が集まり、岐阜での学生時代の思い出話に大いに盛り上がっていました。

国R8回生が卒業して10年になります、斉藤先生のあの

バイタリティーさは相変わらず健在でした。斉藤語録の「クソとミソの使い方をわきまえろ！」も飛び交い、まるで学生の頃に戻ったかの様でした。ひと昔の岐阜でのローカルな話題の世界をお互いが共有できるといのは本当にいいものですね。

今回、吉元さんご結婚を機会に、斉藤先生を東京からお迎えすることができて、久しぶりの同窓会がとても懐しく、楽しいひとときとなりました。先生にもとても喜んでいただき本当にいい思い出ができました。



国際医学総合技術学院

R科3回生 同窓会

平成6年4月16日に国際医学総合技術学院放射線技師科第3回卒業生による同窓会を行いました。昨年暮れに、ある全国的な研究会に於いて数人が集まり、同窓会の開催を急遽決定いたしました。場所は交通の便が良い所ということで滋賀県彦根市、彦根プリンスホテルに決まり、また準備不足ということもあり近県在住の同級生に限らせて頂きましたが、岐阜・愛知・三重・滋賀・福井・石川・兵庫・高知から19名の参加があり、大変盛り上がりました。我々の卒業時には80名もおり、約40道府県から岐阜の山の中に集まっておりました(入学時は100名いたはず)。その卒業からはや15年の歳月がながれ各病院職場では中堅になっているようです。しかし我々が率先して仕事はもろんのこと学術などを引って張ってゆかなければならない。19名の中には技師長、副技師長になった者もいながらまだヒラもいます。個人々々の悩み、家庭の悩み、人生の悩みなどを分かち合っ



幹事 福井赤十字病院 放射線科部 若松 敬一郎

考えます。我々の同窓会は15年ぶりでしたが、各同級生達にも開いて欲しかった。次に開くときはみんな全員に呼びかけようと思います。又、学校の同窓会事務局にはいつもご苦勞様ですが、放射線技術学会の時などにはできたら全体の同窓会を催していただければと希望します。今度同窓会を開くときはゆつくり温泉につかって熱燗を飲みながらするようになることでしょうか。体に気をつけて頑張ってくださいと誓い合い、またの再会を願って解散いたしました。

福井県同窓会

平成6年6月4日、福井ワシントンホテルにおいて、開学以来初の福井県在住の国際医学・岐阜医短合同同窓会(R科)を開催しました。皆、忙しい中、予想以上に反響を呼び、ほとんど同窓生(15名)の参加をえて、有意義な同窓会となりました。

中には、初めて見る顔の人や、勉強会等で顔なじみであったのに同窓生とは知らず驚いたり様々でしたが、会が進むにつれ学生時代の懐かしい話(寮生活・バイト・パチンコ・浮世話etc)などてたいへん盛り上がりました。

今回、このような同窓会によって親睦を大いに深めることができ、大変よかったです。今後も、同窓生としていろいろな情報交換などを通じて和気あいあいの会にしていきたいと思います。

幹事代表 国R1 石田智広 短R1 西村英明



シリーズ ザ・下宿 今回は内藤男子寮の巻

Q4 大家さんが大変だと思うことは何ですか。

A そうやね、ゴミを出したり、トイレの掃除をしますけどあまり大変だとは思っていません。もし、私の孫が他の所でお世話になったとしたらこんなことはさせたくないと思うから。それより何事も学生さんにトラブルがなければいいな、という心配が常にあります。

Q5 寮生の様子はどうですか。

A 活発な子もいますし、部屋にいつもいておとなしい子もいます。でも今まで寮内でのトラブルもなく、まとまりがいいのではないかと思います。

Q6 卒業生にメッセージを。

A 全国各地の病院等で頑張っていると思いますが、患者さんから信頼される立派な技師になって下さい。

ご協力ありがとうございました。大家さん頑張ってください。

Q1 いつ頃寮はできましたか。

A 昭和59年頃です。築後9年ぐらいたちます。

Q2 現在、寮生は何名ですか。

A 15名です。全てR学科の学生さんです。

Q3 寮を築立った学生さんは何名ですか。

A およそ50名です。

新役員 事務局のあいさつ

本年度、初めて看護学科の新会員を迎えました。それに伴ない多くの方々に新役員をお願い致しました。



R会計 鎌田 茂義
昨年度、診療放射線技術学科を卒業し、就職

してからはや1年が経とうとしておりようやく仕事にも慣れてきました。

さて、今回同窓会役員改選により田代俊文さん、堀ちづるさんと共に会計2年間担当することになりました。

増田豊会長の下、頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

N会計 堀 ちづる



私はこの度同窓会役員となりまして、

うのは、私は素晴らしい才能に恵まれている...とても美人である...ということではないの

ですが、選因として岐阜在住で本学に近いというそれだけの事で立派な会の、立派な先輩達に優しく迎えられ、大変光栄に、また大変うれしく思っています。まだ若干21歳(こんな事を武器にしても仕方ないですが)まだ何も仕事らしい事はしていないし、よくわかっていませんが、選ばれた以上一生懸命やっています。よろしくお願致します。



N書記 河合 千智
わすか
1年前は、学生生活最後の1年間を満

喫しようとしていたが、実習記録に明け暮れ、皆が国試勉強に取組み始めた頃私は最後の記録を仕上げようと思

無事、国家試験も合格し看護婦の仕事に就き半年以上経とうとしている。まだまだ勉強不足で他の方々には迷惑ばかりで申し分けのない毎日です。

こんな私ですが、実習にきている学生さんから、いろいろ質問されたり、申し送りを



N副会長 森田 利奈
卒業してからもう1年近い年月がたとうと

しています。皆さん元気で過ごしてはいかがでしょうか?私は忙しい毎日ですが卒業した頃と変わらない私です。

就職してどうなることかしら...と思いましたが、注射や点滴も時には患者さんにご迷惑をおかけしますが、4月の頃より上達しました。技術の面ではやっぱり慣れと経験だと思ふこのごろです。

今、私の病院では医療短の学生が実習にきていますが、第三者の立場として見るよう

聞いています。ですが私も半年前までは学生。質問されても申し送りを聞いてもいい加減な返事で済ませてしま。それどころか、そんな光景は私にとつても歯痒く、滑稽です。

になって、学生の頃が何をするのにも一番よかつたと思ひます。受け持ち患者は一人しかいないのでより患者さんが理解できます。去年の私は、受け持ち患者のことしか頭になくて、他の特殊な患者さんのケアや検査見学もほとんどせず終わった実習でした。今になって学生の時こうやっておけばよかつたなと思うことがたくさんあります。今の学生さんは後悔しないようにがんばって下さいね。

えらそうなのが言える立場ではないのですが、学生さんを見て、去年の私達はこうだったのかと思う毎日です。この仕事は毎日何が起こるかかわからなく、毎日が勉強です。大変な仕事ですがこれからはがんばっていききたいです。みなさんがんばって下さい。



森 紀世美
お初に御目に掛かります。この度、同窓会役員

員の会計監査をやらせて頂くことになりました。同窓会役員に選ばれたのは初めてなの

で、分からないことばかりあり、又、不安や心配ごとがあるため、会計監査の仕事をする事ができるかどうか分かりますが、間違えないようにしたいと思います。

又、3年間の間に色々な行事があると思います。それらの行事にも参加して同窓会役員としての役割を果たしたいと思ひます。

何かと同じ役員の方に迷惑を掛けることと思ひますが、頑張っていきたいと思ひますので、よろしくお願致します。

R事務局 三輪 正治



私は去年卒業したばかりで同窓会事務局の一員として新人であります。

毎月第2水曜日の定例会に参加し、同窓会の活動についてどんなことをしたらいいかなど郡上弁が交じり合いながら色々話合せて、検討しています。

まだ、私も未熟で色々とお迷惑をおかけすることがあると思ひますが、どうぞよろしくお願致します。

同窓会会計報告

<収入の部>

項目	平成5年度決算	平成6年度予算
会費	2,000,000	2,160,000
預金の他	3,179,747	2,690,583
	0	176,430
合計	5,179,747	5,027,013

<支出の部>

項目	平成6年度決算	平成7年度予算
活動費	498,244	500,000
会費	122,809	150,000
交通費	132,000	250,000
郵便費	0	50,000
通信費	161,752	350,000
成品の	0	200,000
助産費	390,782	100,000
備品の	146,430	60,000
預め	2,650,583	2,367,013
特別	1,077,147	1,000,000
合計	5,179,747	5,027,013



斉藤 富樹 (M科)

勤続十五年表彰

空をみつめよう。多くの星が輝いているけれど、私達は見えない星です。小さい星は大きな星にはなれませんが、それなりに努力し、少しでも大空の一つの顔の輝きになるでしょう。私もこの小さな

い星の育成に誇りと最大の夢を括しております。今夏は岐阜では真夏日が55日、常に33度以上、時に狂ったような39.7度、皆様がかがお過したか。今度表彰を受けました。これもご支援、ご助力の賜ものと感謝いたしております。今後ともよろしくお願いいたします。皆様のご健康、ご多幸をお祈りいたします。相変わらず研究室、教室を山越え、谷越え高原列車なみに頑張っております。

支部長一覧

前号(第7号)でお知らせした本会支部体制のうち、N学科について次の方が支部長に就任されます。

- 福島 森澤 忍
- 長野 牧野真由美
- 富山 多地栄美子
- 福井 辻川 友美
- 静岡 中村 智美
- 愛知 加藤 清美
- 岐阜 大山 志保
- 三重 池田 美幸
- 京都 増茂 智加
- 大阪 長野 裕子
- 兵庫 有賀 佐代
- 広島 木村 香
- 長崎 野口恵美子

以上の皆様には大変お世話になります。ご協力宜しくお願い致します。尚、今後も支部長が決定次第、随時掲載致します。

漢字クイズ

- 動物の名前を当ててください。
- (1) 海豚
 - (2) 百足
 - (3) 秋刀魚
 - (4) 蝸牛
 - (5) 春先鳥

切りは平成8年1月31日消印有効。全問正解者の中から抽選で5名様に粗品進呈。

第3回野球部総会

平成5年11月2日の総会、翌3日OB戦を行いました。今回はOB同士の激突。5対3でOBが勝ちました。



事務局たより

'95年は会員名簿発行の年。会員各位は異動の有無に関係なくハガキを返送下さい。コンピュータの故障による会報の遅れでご迷惑をお掛け致しております。お詫び申し上げます。今後には万全のback up systemで臨みます。会員コードが変更します。

変更前 0101111 国際R1回生
変更後 R001111 0:国際 1:短大

異動

平成6年度採用者

M教授	安部 彰	1/1
R助手	三輪 正治	1/1
N助教授	松本 文子	1/6
客員教授		
称号付与	杉本 直人	1/1
	坂田 一記	1/1
	森内 和之	1/1
退職		
N科	浅田 庚子	3/1
	水溪 雅子	1/1
	浅井テルミ子	1/1
	内山 尚子	1/1
	阪口しげ子	3/1

訃報

久保田 保雄 R学科長
平成6年9月27日(享年69歳)
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

第7号はいかがでしたか。最後まで全部読んで下さい。ネ会報のマンネリ防止のためにも会員一人一人の協力が大切です。どんどん掲載しますのでドシドシ記事を事務局宛に送って下さい。待っています。

久保田保雄 R 学科長ご逝去される



診療放射線技術学科長 久保田 保 雄

大正15年 6 月25日生

召天 平成 6 年 9 月27日 享年69歳

〈略歴〉

- 昭和25年 3 月 青森医学専門学校医学科卒業
- 昭和26年 7 月 第10回医師国家試験合格
- 昭和29年 4 月 名古屋大学医学部助手に転任
- 昭和32年 3 月 国立名古屋病院放射線科勤務 (厚生技官)
- 昭和37年 9 月 公立陶生病院放射線科部長
- 昭和39年 4 月 公立陶生病院准看護学院教育長兼務
- 昭和46年 6 月 放射線科専門医取得
- 昭和47年 4 月 公立陶生病院参事兼放射線科部長
- 昭和48年 5 月 全国自治体病院協議会放射線部会幹事
- 昭和56年 6 月 全国自治体病院協議会放射線部会長
- 昭和60年 3 月 公立陶生病院退職
- 昭和60年 4 月 岐阜医療技術短期大学教授放射線技術学科長

〈趣味〉

旅 行

故久保田保雄先生を偲んで

1994年 9 月29日(休)午前11時、久保田保雄 R 学科長葬儀告別式は台風の接近で天候が心配される中、弱風の影響が気になりましたが天候に恵まれ、瀬戸サレム教会においてしめやかに営まれました。午後12時30分、岐阜医療短大の教え子が見守る中出棺致しました。

この日は、大きな受付が4箇所設けられ、故人の交友の広さを伺うことができました。この受付は後を絶たない参列者の混雑を解消していました。

また、教会付近は住宅の密集地であり、駐車場が全くなく駐車場係は車の誘導に苦慮していました。

9 月25日(日)、夕方、この日届いたばかりのワイドテレビで中日戦をテレビ観戦中、体調不良を覚え、寝室で休養中様態が急変、陶生病院に緊急入院されその後天に召されました。

大学では人一倍の優しさで学生に接し、誰からも慕われていた R 学科長。「心の医療」の夢に向かって教育に情熱を注がれた久保田保雄先生、心からご冥福をお祈り申し上げます。